

【果実部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています			
品 目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
ハウスみかん	鹿児島	↘ 少なめ	鹿児島県（阿久根・出水地区）産中心の販売。夜温の高さから着色が若干、遅れている。
	S	↗ 強気配	
梨	熊本 福岡 佐賀	↘ 少なめ	豊水梨・あきづき梨中心の販売。高温障害も発生し、小玉傾向。1週間程の前進出荷。
	2L・32玉	↗ 強気配	
刀根早生柿	和歌山 奈良	↘ 少なめ	着果量は例年並みであったが、生理落下が多く見られる為、不作であった昨年より多く（昨年比113%）、一昨年より少ない予想（一昨年比95%）。9月20日頃からの入荷。
	L・36玉	↗ 強気配	
西 瓜	北海道	⇒ 並 み	高温等の影響により、傷みが発生。やや数量減で、上旬頃には終了の見込み。
	2L	→ 保 合	
極早生温州	鹿児島 熊本	⇒ 並 み	雨量が少なかった為、小玉傾向の見込み。
	M	↘ 弱気配	
りんご	青森 長野	⇒ 並 み	9月上旬で長野県産サン津軽は終了。中旬以降は青森県産で対応。高温の影響で色付きが悪く、また、雨も少なかったことから小玉傾向。
	36玉	↗ 強気配	
桃	福島 長野	⇒ 並 み	福島・長野県産主力の販売。晩生種の川中島白桃・さくら白桃がメイン。暑さに強い品種で、品質は良い。中玉で、16玉・18玉。
	18玉	→ 保 合	
ぶどう類	福岡 長野 山梨	↘ 少なめ	巨峰は上旬頃までは順調に入荷予想。その後、徐々に減り、中旬に終了。中旬以降は長野県産巨峰の入荷とシャインマスカットの販売となる予想。
	丸秀	↓ 弱 い	

9月行事

1日（月）
キウイの日

6日（土）
黒にんにくの日

7日（日）
白露

8日（月）
果物の日

15日（月）
敬老の日

18日（木）
かいわれ大根の日

19日（金）
愛知いちじくの日

20日（土）
彼岸入り

23日（火）
秋分の日
長野県ぶどうの日

26日（金）
彼岸明け

臨時休市
3日（水）

10日（水）

15日（月）

17日（水）

24日（水）

臨時開市
23日（火）

品 目		主力産地	入荷量見込	作 況
		中心階級	市況予想	
甘 柿		福 岡	↘ 多 め	開花期の天候が良かったことで、着果良好。大きな天候被害も無かったことで、昨年より多い見込み。カメムシの発生は昨年より少ないものの、増えつつある。日焼け果も見られるようになってきた為、下級品の入荷が多くなる見込み。
		2L	→ 保 合	
アールスメロン		長 崎 熊 本	↘ 少なめ	高温の為、全体数量は少なめ。下級品が中心となる見込み。
		3L・2玉	↗ 強気配	
その他メロン		青 森	⇒ 並 み	キスミーメロン・ハニーゴールデンメロン主力の販売。高温の為、品質低下が予想される。
		2L・5玉	→ 保 合	
栗		宮 崎 熊 本 鹿児島	⇒ 並 み	上旬より入荷予定。宮崎県産中心の入荷。昨年が裏年であった為、今年はやや増の見込み。天候次第で、ヤケなどに注意が必要。
		2L	→ 保 合	
輸 入 果 実	バ ナ ナ	フィリピン	⇒ 並 み	レギュラー物はかなりの小房傾向で、数量はあるが、大房がショートする見込み。ハイランド物は生産量（入荷量）のピークは越えたが、平年より数量が多い見込み。
		6房	→ 保 合	
	シトラス類	オーストラリア チリ 南アフリカ	⇒ 並 み	オレンジはオーストラリア産・88玉の販売。入船遅れが目立っている。 レモンは丹産・110玉の販売。140玉が少なく大玉傾向。 グレープフルーツは南アフリカ産・40玉の販売。お盆の影響で小玉が少ない状況。
		88玉・110玉・40玉	↗ 強気配	
	キーウイ	ニュージーランド	⇒ 並 み	小玉のバルクのみ入荷不安定となっており、お盆の影響がある模様。ゴールドキウイは入荷が安定している。
		30玉	→ 保 合	
	パ イ ン	フィリピン	⇒ 並 み	生産は不安定な状況が継続する。現時点では大玉傾向で、数量増の見込み。
		6玉	→ 保 合	

【果実部】				※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています	
品 目		主力産地	入荷量見込	作 況	
		中心階級	市況予想		
輸 入 果 実	アボガド	メキシコ ペルー	⇒ 並 み	ペルー産からメキシコ産に替わる模様。一部、ペルー産を続ける商社もある。数量・単価ともに横ばいで推移する見込み。	
		30玉	➡ 保 合		
	莓	アメリカ	⇒ 並 み	アメリカ産の入荷。品質良好。単価は横ばいで推移。	
		パック	➡ 保 合		
果実 9月の見通し					
【果実部】 極早生温州・栗・西村早生・刀根早生等の秋冬果実の出回る時期となりました。夏場の天候が良かった為、糖度の高い、おいしい果実ができています。量販をよろしくお願いします。					

- 9月行事
- 1日（月）
キウイの日
- 6日（土）
黒にんにくの日
- 7日（日）
白露
- 8日（月）
果物の日
- 15日（月）
敬老の日
- 18日（木）
かいわれ大根の日
- 19日（金）
愛知いちじくの日
- 20日（土）
彼岸入り
- 23日（火）
秋分の日
- 長野県ぶどうの日
- 26日（金）
彼岸明け

- 臨時休市
- 3日（水）
- 10日（水）
- 15日（月）
- 17日（水）
- 24日（水）

- 臨時開市
- 23日（火）

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています			
品 目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
と ま と	大 分 熊 崎	⇒ 並 み	前年並の入荷量で推移する見込みではあるが、7～8月の入荷量との比較では、かなり少なくなる予想。また、高温の影響を受けているようで、極端に減少する場面も出てくる見込み。
	M・S	↗ 強気配	
胡 瓜	宮 崎 熊 本	↘ 少なめ	早植え分と遅植え分の切れ間で全体量が少ないものの、9月は、天候にもよるが、遅植え分が中旬頃にかけて安定した入荷になる見込み。
	L・M	↗ 強気配	
茄 子	宮 崎 熊 本	⇒ 並 み	宮崎・熊本県産主力の販売。露地物産地は8月初旬の風の影響により、傷・スレが発生している為、秀品率が低くなり、日々のお荷数量の増減が予想される。
	L	↗ 強気配	
パプリカ	韓 国 オランダ	↘ 少なめ	各産地ともに高温の影響により、色付き・肥大化が進まないといった生育障害が発生している為、輸入数量減少の予想。
	M	↗ 強気配	
ピーマン	大 分 宮 崎 熊 本	↘ 多 め	高冷地産主力の販売。前年に比べ、高温障害は、かなり少なく、今後の天候次第であるが、安定した入荷の見込み。ただし、高温の影響で棚持ちは悪く、下級品が増える見込み。
	—	↗ 強気配	
南 瓜	北海道	⇒ 並 み	北海道産主力の販売。道内の気温が高く、他の作物は被害が出ているが、南瓜に関しては順調である。前進出荷気味である為、安定した入荷の見込み。
	—	↘ 弱気配	
ミニトマト	大 分 熊 崎	⇒ 並 み	各産地ともに、8月の高温で前進出荷気味。9月に入れば入荷量も落ち着いていく見込みだが、他産地の入荷状況次第で強気配の予想である。
	L・M	↗ 強気配	
豆 類	北海道 宮 崎	↘ 少なめ	インゲン宮崎県・北海道産の販売。気温が高い影響で、数量が少なく、単価高。スナップエンドウ・キヌサヤは北海道産の販売。気温が高い影響で数量が少なく、単価高。
	—	↗ 強気配	

9月行事

1日（月）
キウイの日

6日（土）
黒にんにくの日

7日（日）
白露

8日（月）
果物の日

15日（月）
敬老の日

18日（木）
かいわれ大根の日

19日（金）
愛知いちじくの日

20日（土）
彼岸入り

23日（火）
秋分の日
長野県ぶどうの日

26日（金）
彼岸明け

臨時休市
3日（水）

10日（水）

15日（月）

17日（水）

24日（水）

臨時開市
23日（火）

品 目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
レ イ シ	鹿児島 宮 崎 熊 本	↘ 多 め	天候次第であるが、鹿児島県産は数量増の単価安の見込み。宮崎・熊本県産も数量増の見込みである。
	L・M	↘ 弱気配	
人 参	北海道	⇒ 並 み	北海道産の販売。高温の為、生育が悪く小玉が多いが、単価安で推移する。
	L	→ 保 合	
長 芋	青 森 北海道	↘ 少なめ	青森県・北海道産の販売。順調な入荷であるが、例年に比べ数量減の為、単価高で推移すると思われる。
	3 L	↗ 強気配	
馬 鈴 薯	北海道	⇒ 並 み	北海道産中心の販売。高温と干ばつの影響もあり、入荷が始まっている産地は小玉傾向。小玉が多く、大玉が少ない為、9月に入り学校給食等が始まれば、引き合いは強くなる予想。
	L	→ 保 合	
ブロッコリー	北海道 長 野	⇒ 並 み	北海道産中心の販売。品質が高温により、徐々に低下している為、入荷減が予想される。
	L	→ 保 合	
玉 葱	北海道	⇒ 並 み	北海道産中心の入荷。干ばつの影響で小玉傾向。病気も発生しており、着荷の段階で品質の悪さが見受けられる。大玉は単価高で推移する見込み。
	L	→ 保 合	
アスパラガス	佐 賀 熊 本	⇒ 並 み	佐賀・熊本県産の入荷。2 Lサイズの入荷が少なく、L・M中心の入荷が続く。サイズによって単価の差が出る見込み。
	M	→ 保 合	
甘 藷	鹿児島 熊 本	↘ 多 め	熊本県産は、貯蔵終了に伴い、入荷減となるが、鹿児島県産の新唐芋と種子島の安納芋の入荷が始まる為、入荷増の単価安となる見込み。
	M	→ 保 合	

品 目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
里 芋	鹿児島 熊 本	↗ 多 め	鹿児島県産のセレベスが始まり、入荷が増加し、単価も落ち着く見込み。熊本県産は白芽里芋も入荷する見込み。
	M	↘ 弱気配	
に ら	宮 崎 鹿児島	↘ 少なめ	9月にとう立ちがある為、入荷が減少。入荷減の単価高となる見込み。
	M	↗ 強気配	
へ ち ま	鹿児島	⇒ 並 み	学校給食用等で、9月上旬頃まで入荷量があるが、中旬以降からは稲（米）や秋季の近郊野菜等と重なり、収穫も終盤に入る為、徐々に入荷量が落ち着いていく見込み。
	L・10 玉	→ 保 合	
蓮 根	佐 賀	↗ 多 め	8月末から4kg箱の入荷になり、量も増える見込み。今年は特に量が多く価格も下がる予想であるが、暑さにより作業が進まなければ、現状維持の可能性あり。
	2L・L	↘ 弱気配	
ご ぼ う	鹿児島	↘ 少なめ	鹿児島県産中心の販売。残量が少なく、入荷減の予想。転送及び量販店の動き次第であるが、単価高で推移すると思われる。
	M	→ 保 合	
白 葱	北海道	↘ 少なめ	高温生育の為、太り、伸びが悪く、AL中心の入荷。中旬～下旬に向け増加傾向。
	L	↑ 強 い	
小 葱	福 岡 佐 賀	⇒ 並 み	各県産ともにハウス物は高温で伸びが悪く、M・S中心。福岡県産の露地物は順調な生育となっている。
	M	↗ 強気配	
パ セ リ	佐 賀 福 岡 長 野	⇒ 並 み	お盆前的大雨と高温により、各産地ともに品物の出が悪い。病害虫等の品質も含め、高い単価での気を付けた荷引き・販売になる予想。
	L	↗ 強気配	

9月行事

1日（月）
キウイの日

6日（土）
黒にんにくの日

7日（日）
白露

8日（月）
果物の日

15日（月）
敬老の日

18日（木）
かいわれ大根の日

19日（金）
愛知いちじくの日

20日（土）
彼岸入り

23日（火）
秋分の日

長野県ぶどうの日

26日（金）
彼岸明け

臨時休市
3日（水）

10日（水）

15日（月）

17日（水）

24日（水）

臨時開市
23日（火）

品 目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
大 葉	大 分 愛 知	⇒ 並 み	大雨と高温により、病害虫等の品質とハウス作業に従事している人夫の作業効率の低下に伴う入荷減が若干、懸念される。
	L	↗ 強気配	
レ タ ス	長 野	↘ 少なめ	長野県産中心の販売。天候・気温により、日々の入荷量に増減がある。
	L	→ 保 合	
サニーレタス	長 野	⇒ 並 み	長野県産中心の販売。天候・気温によるが、日々の入荷量に増減がある。品質面も懸念がある。
	L	→ 保 合	
法 蓮 草	群 馬 宮 崎 長 野	↘ 少なめ	群馬・宮崎県産中心の販売で、高温の影響により入荷量が少ない見込み。高温による品質低下が懸念される。
	M	↗ 強気配	
水 菜	鹿児島 福 岡	↘ 少なめ	鹿児島・福岡県産の販売。高温が続くことが予想される為、やや入荷量が少ない見込み。9月から学校給食が開始する為、引き合いが強くなる見込み。
	M	↗ 強気配	
オ ク ラ	鹿児島	⇒ 並 み	鹿児島県（指宿・垂水地区）産の販売。天候等にもよるが、安定した入荷の見込み。豆類の準備等も入る為、中旬～下旬にかけ、数量減及び終了となる。
	M	→ 保 合	
青 葱	鹿児島 佐 賀	⇒ 並 み	鹿児島県（日置・曾於地区）・佐賀県産の販売。前半は順調な入荷の見込みではあるが、日光の強さ等の影響が出れば数量減となる。発芽率が悪く、蒔き直しをしているが、あまり回復が見られない状況。
	M	↗ 強気配	
松 茸	中 国 ブータン アメリカ カナダ	⇒ 並 み	中国産は、上旬は入荷が少ないが、中旬以降、増量の見込みである。北米産地については、カナダ産の入荷が始まり、中旬からアメリカ産の入荷も始まる。
	M	→ 保 合	

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています			
品 目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
小 松 菜	鹿児島 福岡	⇒ 並 み	継続して30度以上の日が続いている為、各産地ともに生育不良・品質低下が多く見られ、入荷不安定になる。
	M	↗ 強気配	
キャベツ	群馬	⇒ 並 み	群馬県（嬬恋村地区）産中心の販売。8月中旬以降、大玉傾向となり、ピークとなった。9月分については、8月下旬時点で予定通りの為、数量は落ち着き、安定した入荷となる予想。
	8玉	→ 保 合	
大 根	北海道	⇒ 並 み	干ばつと長雨の影響で品質低下が見られる為、入荷が不安定になる恐れがあり、価格高の販売になる予想。
	2L	↗ 強気配	
セルリー	長野	↘ 少なめ	長野県（信州諏訪農協）産の販売で、品質が悪く、入荷不安定の為、単価変動が激しくなる予想。
	2L	↗ 強気配	
生 椎 茸	宮崎 長崎	⇒ 並 み	宮崎県（サンマッシュ和）・長崎県（イワテック）産主力の販売。サンマッシュ和は、前年並みの入荷。イワテックはフル生産に入り、入荷が増える見込み。
	M	→ 保 合	
え の き	長崎 宮崎	⇒ 並 み	長崎県（雲仙きのこ本舗）・宮崎県（加藤えのき）産主力の販売。各生産者ともにフル生産に入り、入荷が増える。保合での販売見込み。
	L	→ 保 合	
し め じ	福岡	⇒ 並 み	福岡県（ホクト・きのこの里）産主力の販売。各出荷者ともにフル生産に入り、入荷量が増え、量販店の売り場も拡大されるが、保合での販売見込み。
	M	→ 保 合	
白 菜	長野	⇒ 並 み	8月の雨と高温の影響で品質が悪く、産地廃棄をしていたこともあり、9月上旬～中旬にかけては数量は多くない見込み。中旬～下旬にかけては少しずつ増える予想。
	L	↗ 強気配	

- 9月行事
- 1日（月）
キウイの日
- 6日（土）
黒にんにくの日
- 7日（日）
白露
- 8日（月）
果物の日
- 15日（月）
敬老の日
- 18日（木）
かいわれ大根の日
- 19日（金）
愛知いちじくの日
- 20日（土）
彼岸入り
- 23日（火）
秋分の日
- 長野県ぶどうの日
- 26日（金）
彼岸明け
- 臨時休市
3日（水）
- 10日（水）
- 15日（月）
- 17日（水）
- 24日（水）
- 臨時開市
23日（火）

品 目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
とうもろこし	北海道 群 馬	↘ 少なめ	北海道・群馬県産ともに、上旬で終了予定。早ければ1週目で終了。
	2 L	↗ 強気配	
カリフラワー	長 野	↘ 少なめ	昨年並みの作付けだが、暑さの影響で品質が落ちており、入荷が不安定になる見込み。
	8 玉	↗ 強気配	
野菜 9月の見通し			
【野菜部】 果菜類は、高温による生育不良が一部ある為、入荷に波がある予想です。また、北海道産の根菜・土物類は生育不良の為、全体的に小玉傾向にあります。葉物・洋菜類は、一部病気等が発生しています。野菜全体では、入荷が不安定の為、先月に比べ単価高が予想されます。			